

■ イエス様のための夕食会

過ぎ越しの祭りの6日前、イエス様はエルサレムに行く途中にベタニアの村に来られました。その村には、死人の中からよみがえったラザロがいました。また、ツァラアトの病人だったシモンが住んでいました。イエス様はシモンの家に来られ、村の人々と夕食の時間を過ごしました。

■ ナルドの香油

インド北部の山地植物から抽出した香油です。インドからの輸入品で、約330gの量で300デナリ以上の価値がありました(1デナリは1日分の賃金)。香油は小さな壺に入れたまま保管しますが、使う時は壺を割らなければなりませんでした。

■ メッセージのポイント

(1) マリアのささげ物は、イエス様への愛の表現でした。

(2) 献身の愛は、不純な心を区別させました。

(3) 献身の愛は、イエス様を感動させました。